（資料③）

平成１９年１１月１９日
京阪電気鉄道株式会社
株式会社京阪百貨店

平成２２年秋「京阪百貨店住道店（仮称）」を出店します

京阪グループの株式会社京阪百貨店（本社：守口市、社長：上田重政）は、本日付で、大川創業株式会社（本社：大東市、社長：大川進一郎）とかねてより協議しておりましたＪＲ学研都市線住道駅前の「ポップタウン住道オペラパークショッピングセンター（仮称）」への出店を前提とした基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。

株式会社京阪百貨店は地域に密着した「郊外型百貨店」として、守口店を旗艦店に、ひらかた店、モール京橋店、くずはモール店を展開し、京阪沿線を中心に多くのお客さまにご愛顧いただいてまいりました。今般、出店に合意した住道店（仮称）は「家族愛あふれる百貨店」をコンセプトとし、これまでのビジネスモデルである食品と婦人ファッションを中心とした売場構成に加えファミリーブランドを導入するなど、ニューファミリー層をターゲットにしたライフスタイル提案型の売場作りを目指します。また、「くずはモール店」で培ったショッピングセンター内業態のノウハウにより、デベロッパーとのコラボレーションを実現し、核店舗としてショッピングセンター全体の価値向上を図ります。

京阪グループは経営ビジョン「“選ばれる京阪”への挑戦」において、流通業の強化と京阪エリアの拡大を目指しており、グループの一翼を担う同社についても京阪沿線外への進出を視野に入れた多店舗化を検討してまいりました。住道店（仮称）の出店はこの多店舗化戦略の第１弾であると同時に京阪沿線外への初出店となります。

株式会社京阪百貨店では、更なる多店舗化も視野に入れ、郊外型百貨店のポジショニングの強化と業容の拡大を図ってまいります。

なお、今回の出店の概要は別紙の通りです。

（別　紙）

● 出店計画の概要

（１）店舗名称	京阪百貨店住道店（仮称）
（２）出店場所	ポップタウン住道オペラパークショッピングセンター（仮称） １階・２階・３階の各フロアーの一部 ※ＪＲ学研都市線　住道駅徒歩約３分
（３）面積	賃貸借面積　約 13,000 ㎡、営業面積　約 10,000 ㎡
（４）開業時期	平成 22 年秋　予定
（５）初年度売上目標	約 70 億円（開業後１年間）
（６）総投資額	約 24 億円

（参考）

●株式会社京阪百貨店概要

社長		上田重政	
所在地		守口市河原町８－３	
営業開始		昭和 60 年 10 月 12 日（昭和 58 年 4 月 15 日設立）	
株主		京阪電気鉄道株式会社　100%	
年商		約 563 億円	
店舗数		４店舗	
各店概要	守口店	営業面積：約 27,000 ㎡	年商：約 317 億円
	枚方店	営業面積：約 5,000 ㎡	年商：約 67 億円
	モール京橋店	営業面積：約 6,000 ㎡	年商：約 84 億円
	くずはモール店	営業面積：約 13,000 ㎡	年商：約 95 億円

※年商は全て平成 18 年度実績

● ショッピングセンターの概要

（１）名称	ポップタウン住道オペラパークショッピングセンター（仮称）
（２）所在地	大阪府大東市赤井１丁目２番１２号 他
（３）開発者	大川創業株式会社
（４）敷地面積	約 33,000 ㎡
（５）延床面積	約 70,000 ㎡
（６）店舗面積	約 38,000 ㎡
（７）構造	地上１階～６階建 店　舗：１階～３階 駐車場：４階・５階の一部、６階、屋上（計約 1,000 台） ※一部、平成２０年春開業予定

≪ショッピングセンター イメージ≫

≪計画地周辺地図≫

Copyright(C) 1996-2007 INCREMENT P CORP.

Copyright(C) 1996-2007 INCREMENT P CORP.